おおつ環境フォーラム

第101号

発行日：2026年1月1日
発　行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
（大津市地球温暖化防止活動推進センター）
住　所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
電　話：077(526)7545
フォーラムHP：https://eco-otsu.net
Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞　新春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、お健やかに良いお年をお迎えいただいたこととお慶び申し上げます。旧年中は、大変お世話になりましてありがとうございました。令和８年度の事業計画作成に向け鋭意取り組んでおります。新年も皆様方のご支援ご協力よろしくお願いいたします。厳寒の折くれぐれもご自愛くださいますように。

会員数107名（2025年12月末現在）

■トピックス

○ 自然家族事業 びわ湖の日②「カヌー体験と生きもの観察」を開催しました

10月4日、雄琴のオーパルにて自然家族事業びわ湖の日②「カヌー体験と生きもの観察」を開催し、13家族38人(うち未就学児5人、小学生14人)が参加されました。申し込みは66家族もあり、抽選で28家族が当選されましたが、降雨のためキャンセルが続出しました。

例年は2班に分かれ、プランクトン採取・観察か貝拾いとカヌー体験が並行し、途中で交替でしたが、今回は人数が少なく全員一緒に体験することになりました。挨拶の後、プランクトン観察です。雨のため、採取体験は取りやめ、スタッフが採取した試料を顕微鏡で観察・スケッチし、参考資料と見比べて名前を調べます。その間、幼児は近くの浅瀬で保護者と一緒に貝拾い。たくさんのタニシ、シジミやタテボシガイなどがいました。次はカヌー体験。テラスで漕ぎ方の説明を受け、雨合羽の上からライフセーバーを着用して、雨の中を浜へ。先導のカヌーを追って沖へと漕ぎだしました。初めての人もすぐに上達。先導艇についてヨシ帯の観察も楽しくできました。約40分間はあっという間に過ぎ、琵琶湖の自然を満喫しました。

○ おおつ市民環境塾講座7「里山は自然と文化の野外博物館」を開催しました

11月1日、春日山公園でおおつ市民環境塾講座7「里山は自然と文化の野外博物館」を開催し、14人が参加されました。

挨拶の後、びわこ成蹊スポーツ大学中川宏治准教授の説明を聞きながら園内を散策しました。春日山公園には古墳群があります。堅田の町は後の時代に堆積した三角州にあり、古墳時代の琵琶湖岸は公園近くにありました。古墳時代から舟運が盛んだったと思われ、ここの古墳は、湖西の他の古墳が近くの石材で作られているのと違い、遠く沖島や長命寺山あたりから運んだ石材で作られています。森林の生態については、人の農地利用が盛んだった昔の航空写真と対比しながら樹種がどう変遷してきたか、将来どうなるかなどの解説がありました。遷移しつつある森と歴史の「野外博物館」を楽しみました。

石室

○ おおつ市民環境塾講座8「今なお発電続ける蹴上発電所見学会」を開催しました

稼働中の発電機

操作室(無人)

11月14日、京都市東山区の蹴上でおおつ市民環境塾講座8「今なお発電続ける蹴上発電所見学会」を開催し、11人が参加されました。

琵琶湖疏水の水を利用して発電する日本最初の商用水力発電所 関西電力蹴上発電所の門前に集合し、はじめに発電所の概要や歴史の講義

を受けた後、現在稼働中の第3期(1936竣工)の発電設備を見学しました。発電機や水圧鉄管、そして国重要文化財で重厚なレンガ造りの第2期発電所建屋(1912竣工)なども見学しました。次に、近くの琵琶湖疎水記念館に移動し、館内を自由見学しました。館内には、測量図など琵琶湖疏水の建設計画についての展示に加え、蹴上発電所初期の頃の付近のジオラマや第1期の発電設備 ペルトン水車などが展示されています。CO_2を排出せずに100年以上も発電し続ける、再エネの代表格水力発電の実力を学ぶことができました。

ペルトン水車(疎水記念館)

○ 自然家族事業 里山の日②「ドングリをひろって遊ぼう」は中止となりました

11月15日に春日山公園で開催する予定だった自然家族事業里山の日②「ドングリをひろって遊ぼう」は、11月11日に伊香立学区でクマの目撃情報があり、真野学区でも目撃されたため、市環境政策課より「危険回避のため中止」との連絡があり、準備が完了し多くの応募もありましたが急遽中止することとなりました。

プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

≪生ごみリサイクルプロジェクト≫

12月18日、市民活動センターにて6人が参加してボカシつくりを行い、5個作りました。

≪ビオトープづくりプロジェクト≫

11月8日、春日山公園にて「里山の日②」の備品準備をしたあと、ビオトープ池の水抜き作業を行いました。長年にわたり流入した泥が池に堆積し、一部陸化していたので、水と一緒に泥を流す作業を行いました。池にはニゴロブナがたくさんおり、上流の池に移しました。大きいものは20cmもありました。

12月7日、5人で北大路どろんことーぷを整備しました。4月に近くで子グマ2頭が目撃されて以来、活動ができていなかったので、イノシシ達が大活躍していました。そこで、ほじくり返されて壊された畦道や池の出水口などを補修し、周辺の草刈りをしました。作業中に、草原のススキの中でカヤネズミの巣を見つけ、また、お腹が大きく膨らんだニホンアカガエル(♀)にも出会いました。2月頃に１回目の冬眠から目覚めて産卵して、すぐに２回目の冬眠に入ります。アカガエルが産卵しやすいように水溜りを作りました。「アカガエルさんいらっしゃ～い」です。

産卵用水溜り

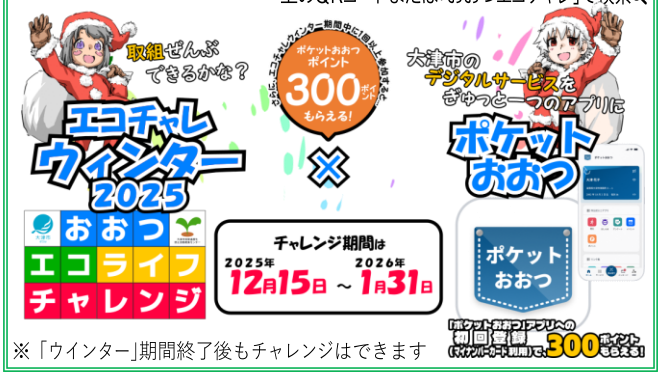
「おおつエコチャレウインター」にチャレンジしよう！

「おおつエコライフチャレンジ」サイトでは、スマホやパソコン、タブレット等から、環境にやさしい取り組み項目について、○△×で回答すると、1年間で削減できるCO_2排出量や節約できる電気使用量などを知ることができます。環境保全のため、家計の節約のため等、きっかけはそれぞれかもしれませんが、エコなライフスタイルについて考え、未来の地球を守る取り組みにチャレンジを!!

電力消費量が増加する冬に合わせて、1月31日(土)まで「おおつエコチャレウインター2025」を実施しています。期間中、「おおつエコライフチャレンジ」に1回以上参加した方に「ポケットおおつ」ポイントを300ポイント付与します(ポイント付与には条件があります)。

https://otsu.ondanka.net/eco-lifeday/

上のQRコードまたは「おおつエコチャレ」で検索Q



※「ウインター」期間終了後もチャレンジはできます

■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日　時	場 所 ・ 内 容　[ ]内は予備日
プロジェクト		
ビオトープづくり	1月 18日(日)　9：00	春日山ビオトープ〃池と周辺の整備(水管理、地下茎起こし等)
里山保全	1月 19日(月)　9：00	春日山公園〃例会
	2月　7日(土)　9：00	春日山公園〃例会
エネルギー	1月　6日(火) 10：00	大津市センター〃定例会議
	1月　6日(火) 13：00	大津市センター〃脱炭素小冊子チーム検討会
	1月 20日(火) 13：00	大津市センター〃脱炭素小冊子チーム検討会
	2月　3日(火) 10：00	大津市センター〃定例会議
委員会・実行チーム		
理事会	1月 22日(木) 14：00	市民活動センター〃理事会
自然家族事業実行チーム	1月　7日(水) 10：00	大津市センター〃会議
おおつ市民環境塾実行チーム	1月 20日(火) 10：00	大津市センター〃会議

＊大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）